

安否確認コーディネーターと避難支援コーディネーター

■安否確認コーディネーターとは（以下、コーディネーターは◎で表現）

発災時に安否確認チームを作る際のリーダー役を安否確認◎と呼んでいます。

シルバー人材センター、避難所運営組織（当関前防災会がこれに当たります）に所属している市民にその役割を担っていただくようお願いしております。

■避難支援コーディネーターとは（以下、コーディネーターは◎で表現）

発災時に避難支援チームを作る際のリーダー役を避難支援◎と呼んでいます。

市民安全パトロール隊、防災推進員、避難所運営組織（当関前防災会がこれに当たります）に所属している市民にその役割を担っていただくようお願いしております。

避難行動要支援者の安否確認と避難支援体制

発災時（震度5弱以上）の災害時要援護者への対応

災害時要援護者については、その方の安否確認を行うように支援者として登録された市民※が安否確認に向かうことになっております。関前福祉の会を通じて平時に要援護者の方と支援者は面会をしており、お互いの信頼関係を構築した上で対応をすることになっております。

支援者が集めた安否確認情報は地域社協（関前福祉の会）に集められ、安否確認◎及び市初動要員へ報告します。※基本的には2人がペアとなって（担当の民生委員も入れると3名）安否確認を行います。

発災時（震度5弱以上）の避難行動要支援者への対応

ご本人の情報公開未同意の方々については、その名簿は避難所の金庫内に保管されており、市災害対策本部より市初動要員（避難所毎に定められた市職員）を通して安否確認◎に「地図」、「名簿」、「安否確認チェックシート」が渡され安否確認チームの結成を依頼されます。

安否確認◎は避難所にいる動ける市民に協力を呼び掛けて安否確認チームを結成します。

その場にいた市民で構成された各チームは名簿情報に基づいて避難行動要支援者の家へ向かい安否確認を行い、その結果を安否確認チェックシートにまとめ、安否確認◎に報告をします。安否確認◎は各チームが集めてきた情報を整理して市初動要員へ報告します。「避難支援」が必要という方の「安否確認チェックシート」は安否確認◎から避難支援◎へ引き継がれ、避難支援◎は避難所にいる動ける市民に協力を呼び掛けて避難支援チームを結成します。その場にいた市民で構成された各チームは「安否確認チェックシート」の情報を元にして、避難支援に必要な機材を持って現場に向かい、避難所に連れてくるまでを担当します。

作業終了後は避難支援◎に報告し、避難支援◎は市初動要員へ報告し市災害対策本部に情報が上がり無事が確認されるという流れになります。

如何でしょうか？なんかややこしくて覚えられないですよね？でも皆さんの力が必要なことを知って貰えればそれでOKだと思います。

大事なことはそれだけですのでお願いします！

関前防災会 代表 島田豊文
51-2030

<https://sekimaebousai.web.fc2.com/>

編集後記

季刊「むさしの」夏号で、当会が紹介されました。この「せきまえ防災」も第7号となりましたが、広告チラシと間違われて読まれないまま廃棄というお話もよく聞きます。バックナンバーは関前コミセンにありますのでこの機会にあらためて第1号からお読みください。

